

〒545-0051
 大阪市阿倍野区旭町1-1-28ニチマンビル
 TEL.06-6647-3454 FAX.06-6644-1128
 社団法人 大阪府臨床衛生検査技師会
 発行責任者：朝山 均
 大臨技ホームページURL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

お知らせ

第2回 大臨技フォーラムのご案内

日時：平成15年7月5日(土) 13:30~19:00
 13:00受け付け開始

場所：阪南パラドーム(大阪市教職員互助会厚生施設)
 大阪市阿倍野区阪南町2-22-15
 TEL:06-6623-7512
 地下鉄御堂筋線「昭和町」4番出口南西徒歩5分
 参加費：会員1,000円、非会員3,000円
 連絡先：育和会記念病院 検査科 田畑 泰弘
 TEL:06-6758-8000

プログラム

13:30~13:35 挨拶

社団法人 大阪府臨床衛生検査技師会 会長 朝山 均

13:35~14:35 第一部 チーム医療

- 1) 『クリニカルパス』
松下記念病院 中央臨床検査部 東山 孝二
- 2) 『緊急検査』
大阪府立泉州救命救急センター 検査室 福田 篤久
- 3) 『糖尿病療養指導士』
大阪府済生会吹田病院 臨床検査科 増池 昇

14:35~15:35 第二部 精度保証

- 4) 『ISO15189』
株式会社エスアールエル 医科学分析センター 久保野 勝男
- 5) 『感染防御』
大阪府立病院 臨床検査科 松岡 喜美子
- 6) 『病院機能評価』
東住吉森本病院 臨床検査科 運天 政五郎

*** 休憩 ***

15:45~16:45 第三部 厚生行政

- 7) 『医療提供体制』
サンガーデン府中 管理部 東野 健一
- 8) 『入院医療包括評価』
株式会社アズウエル 医業経営研究所 中原 克也
- 9) 『電子診療録』
株式会社ビー・エム・エルシステム本部 是安 俊之

16:45~17:45 第四部 提供責任

- 10) 『説明責任』
デイドベリング株式会社 HCSグループ 松尾 久昭
- 11) 『わかりやすい報告』
関西医科大学病院 中央検査部 高田 厚照
- 12) 『健康教室』
阪南中央病院 臨床検査科 喜舎場 智之

*** 休憩 ***

18:00~19:00 第五部 特別講演

『法改正の意味と今後の方向』

社団法人 日本臨床衛生検査技師会 会長 岩田 進

7月の行事予定

- | | | |
|--|---|--|
| 2日(水) 一般検査分野 [基礎講習会] | 16日(水) 画像検査分野
「大阪超音波技術研究会」
一般検査分野 [基礎講習会] | 24日(木) 機能検査分野 [研修会4] |
| 5日(土) 第2回大臨技フォーラム
輸血移植検査分野
[定期講演会] | 17日(木) 情報組織部会 | 26日(土) 第1回 糖尿病療養指導士講演会
輸血・移植検査分野 [輸血業務]
臨床化学分野 [意見交換会] |
| 10日(木) 大臨技理事会 | 19日(土) 献血ボランティア | 30日(水) 一般検査分野 [基礎講習会] |
| 11日(金) 細胞検査分野
[細胞診定期 ジュニア] | 22日(火) 微生物検査分野 [定期講演会]
画像検査分野
「心エコー研究会」 | |
| 15日(火) 渉外部会 | | |



学術部 形態検査部門からのお知らせ

細胞検査分野

細胞診定期講習会

日時：平成15年7月11日(金) 18:30~20:00
 場所：大阪府立成人病センター 本館6階講堂
 テーマ：泌尿器・体腔液細胞診
 講師：星ヶ丘厚生年金病院 小谷 広子
 評価点：C-10点
 参加費：会員 500円、非会員 3,000円

一般検査分野

基礎講習会

○平成15年7月2日(水) 18:45~20:15

尿沈渣Ⅱ 円柱

講師：市立吹田市民病院 中央検査部 佐々木 正義
 会場：クレオ大阪中央 セミナーホール
 参加費：技師会員 500円、非会員 3,000円
 評価点：C-10点

○平成15年7月16日(水) 18:45~20:15

尿沈渣Ⅲ 上皮細胞

講師 兵庫県立こども病院 検査部 佐々木 茂生
 会場：クレオ大阪中央 セミナーホール
 参加費：会員 500円、非会員 3,000円
 評価点：C-10点

○平成15年7月30日(水) 18:45~20:15

髄液検査法 1. 髄液検査法の基礎
 2. 髄液検査と疾患—髄膜炎

講師：市立吹田市民病院 中央検査部 佐々木 正義
 関西医科大学病院 中央検査部 中村 竜也
 会場：クレオ大阪中央 セミナーホール
 参加費：会員 500円、非会員 3,000円
 評価点：C-10点

§ 尿沈渣実習のご案内 §

日時：平成15年8月30日(土) 14:00~17:00
 会場：南大阪臨床検査技師専門学校 実習室
 講師：一般検査分野員
 連絡先：市立吹田市民病院 中央検査部 佐々木 正義
 TEL: 06-6387-3311 (内線 3200)

※なお詳細につきましては大臨技ニュース8月号に掲載いたします。

病理検査分野

病理特別講習会

国は情報技術 (IT) 振興策「e-Japan構想」の一環で医療施設の情報化を掲げ、現在電子カルテを導入する病院に補助金を支給しており、今後電子カルテの導入が急速に進む事が予想されます。しかし病理・細胞診検査部門でオーダーリングや電子カルテが導入されている施設はまだ多くはないのが実状のようです。そこで第一部では病理・細胞診検査へのオーダーリングシステム・電子カルテの導入について考えてみたいと思います。まず、電子カルテの現状と将来像、そして法的な問題などについての概論をシステム会社の立場から富士通株式会社にお話しいただき、次に病理・細胞診検査のオーダーリングを実際に運用されている国立大阪病院長の河原先生に、導入から運用の現状や問題点などについて病理医の立場からご講演いただきます。既に運用されている施設のご意見や、導入を検討されている方々のご質問等についてもよろしくお願いたします。

第二部では、昨年度から始めました「病理組織標本の見方・考え方シリーズ」の第二段として、「リンパ節」をテーマに取り上げました。リンパ節検体の取り扱いから病理組織像の見方と考え方、検査の進め方(免疫染色など)について、悪性リンパ腫を中心に、大阪市立総合医療センターの井上先生に病理医の立場からご講演いただきます。

日時：平成15年8月9日(土) 14:00~17:00

場所：北野病院5階 北野ホール
 大阪市北区扇町2-4-20

内容：第一部「病理・細胞診検査へのオーダーリングシステム・電子カルテの導入」

1. 電子カルテについて(仮称)

富士通株式会社 ヘルスケアソリューション事業本部 医療システム 統括営業部 電子カルテソリューション営業部 担当課長 山下 信哉

2. 院内オーダーリングシステムにおける病理・細胞診検査のオンライン化の経験

国立大阪病院 臨床検査科病理 河原 邦光

第二部「病理組織標本の見方・考え方シリーズ2」

リンパ節生検組織の見方と取り扱い方

～悪性リンパ腫を中心に～

大阪市立総合医療センター 病理部 井上 健

参加費：会員 500円、非会員 3,000円

評価点：C-10点

連絡先：日生病院 中央臨床検査部 水口 洋一

TEL: 06-6543-3581 (内線 264)

E-mail: you-mizuguchi@sam.hi-ho.ne.jp

👤 感染・免疫検査部門の分野員の追加

生殖医療技術 会 計 内 野 義 彦 大阪中央病院

06-4795-5505

学術部 生物化学分析部門からのお知らせ

臨床化学分野 意見交換会
診察前検査、至急検査、緊急検査

診察前検査、至急検査、緊急検査。報告の迅速化は、臨床検査の存在価値を左右する課題であり、各施設で人員、経費、設備などの諸事情を考え、取り組んでいることと思います。今回はこれらの業務について、多数の会員の皆様とともにフランクに活発な意見の交流ができる機会を作ろうと意見交換会を企画致しました。

第一部では、緊急検査で遭遇することが多い異常検体への対応策をテーマに、メーカーの検査法の改良や有用性について取り上げています。

また第二部では、緊急検査を中心に、救命救急センターの現場で活躍する福田、竹下両技師長より、また近畿大学医学部附属病院中江科長より、病院の診察前検査、至急検査、緊急検査について、その現状や運用方法とこれらの業務を行う有用性や問題点について話題提供していただきます。飛び入り発言大歓迎です！活発な意見交換が行われることを期待しております。ご参加の程よろしくお願い致します。

日 時：平成15年7月26日(土) 13:30~17:00

場 所：あべのメディックス 6F

内 容：第1部「検査法の改良と有用性」

1. 改良SAA (血清アミロイドA蛋白) 測定薬とSAAの臨床的意義
栄研化学株式会社
マーケティング統括部 高木 謙太郎
2. BCPを用いた新しいアルブミン測定薬について
カイノス 学術 岩崎 満
3. 新しいキレート剤を用いたカルシウム測定法
ニプロ株式会社 国内事業部
輸液・検査商品営業部 検査商品課 米花 昇

第2部「診察前検査、至急検査、緊急検査」

1. 救命救急センターの緊急検査
泉州救命救急センター
臨床検査技師長 福田 篤久
2. 緊急検査の採血から報告までの工夫
三島救命救急センター
臨床検査技師長 竹下 仁
3. 大学病院の診察前検査、至急検査、緊急検査
近畿大学医学部附属病院
中央臨床検査部 科長 中江 健市

参加費：会員 1,000円、非会員 3,000円

評価点：C-10点

連絡先：近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 増田 詩織

T E L : 072-366-0221 (内線 2181)

F A X : 072-360-2344

E-mail : shiori-m@kensa.med.kindai.ac.jp

学術部 感染免疫部門からのお知らせ

輸血・移植分野
輸血業務 悩みの相談室

輸血業務は臨床と密接に関係し、臨床医から検査室サイドに意見を求められたり、検査結果の解釈について重要な決断をしなければならない場面に出くわすこともあると思います。また、ルーチン業務においても、普段からいろいろと悩んだり、疑問に思うことも多いと思います。

そこで、今年度より新しい企画として、「輸血業務に関する悩みの相談室」と題して、輸血・移植検査分野の世話人が会員の皆様からのご相談を受け付ける企画を設定しました。1回30分の入れ替え制とし、1グループ最大6名で、1回5グループ(赤血球：3グループ、血小板・白血球・自己血：1グループ、業務管理関連：1グループ)として実施したいと思います。以下の予定時間で、4回行います。待ち時間も発生すると思いますが、その間2階の献血ルームにて、献血にご協力いただきたいと思ひます。相談が終わってからでも結構です。無料でご相談をお受けいたしますので、可能な方は献血にぜひご協力いただきますようお願い致します。

日 時：平成15年7月26日(土) 14:00~16:30

1回目:14:00~14:30 / 2回目:14:40~15:10

3回目:15:20~15:50 / 4回目:16:00~16:30

場 所：大阪府赤十字血液センター 7階 研修室
JR環状線・地下鉄「森の宮」下車 東へ200m
(車でのご来場はご遠慮下さい)

参加費：無料

定 期 講 演 会

日 時：平成15年7月5日(土) 15:00~16:30

場 所：大阪府赤十字血液センター 7階 会議室
JR環状線・地下鉄「森の宮」下車 東へ200m
(車でのご来場はご遠慮下さい)

内 容：15:00~16:00

「生体肝移植の現況と周術期輸血」

京都大学医学部 移植外科 助教授 江川 裕人

16:10~16:30

「脳死移植における輸血の現状」

大阪大学医学部附属病院 輸血部 押田 眞知子

参加費：会員 500円、非会員 3,000円

評価点：C-10点

●連絡先 (上記2件とも)

近畿大学医学部附属病院 輸血部 金光 靖

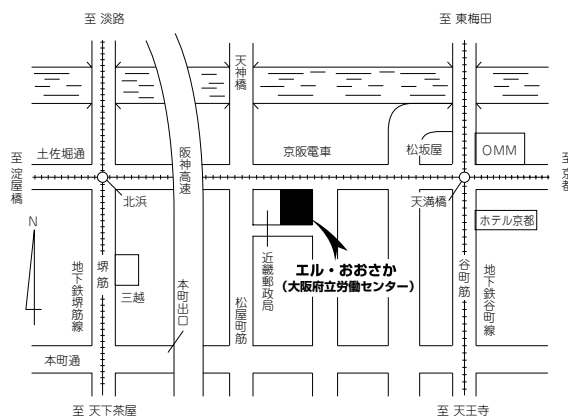
F A X : 072-368-1025

※注意：本事業についての問い合わせはFAXにてお願い致します。

◆ 第1回 糖尿病療養指導士講演会のご案内 ◆

日 時：平成15年7月26日(土)
13:50~17:10 (13:20より受付開始)
会 場：エル・おおさか (大阪府立労働センター)
大阪市中央区北浜東3-14
京阪電車・地下鉄谷町線「天満橋」駅から西へ300m
京阪電車・地下鉄堺筋線「北浜」駅から東へ350m
テーマ：あなたはどのように関わっていますか？
内 容：1部/「患者指導を通してみた糖尿病療養指導士の重要性」
渡辺内科クリニック 横山 有子
「糖尿病クリティカルパスにおける臨床検査技師の役割」
神戸大学医学部附属病院 検査部 楠木 まり
2部/特別講演
「糖尿病治療における医師が望むスタッフの役割」
(財)大阪府警察協会大阪警察病院
内科統括部長 小杉 圭右

参加費：会員 500円、非会員 3,000円
共 催：三共株式会社、バイエルメディカル株式会社
*生涯教育登録を行います(B-15点)ので会員証をお持ち下さい。
*日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会として1単位認定されます。



学術部 生理機能検査分野からのお知らせ

画像検査分野

大阪超音波技術研究会

日 時：平成15年7月16日(水) 18:30~20:00
場 所：大阪市立大学医学部 4階大講義室
内 容：1. 腹部超音波スクリーニング検査・ハンズオン大会
2. グループ別症例検討
講 師：部会世話人
参加費：年会費 2,000円
評価点：C-10点

心エコー研究会

日 時：平成15年7月22日(火) 18:30~20:00
場 所：関西西大病院 南館 臨床講堂 2階
内 容：1. ミニレクチャー
宝塚市立病院 浅岡 伸光
2. 症例検討：この症例は何？
大阪警察病院 北出 和史 他

参加費：年会費 3,000円
(夏期特別講演含む：1回500円、夏期特別講演は1,000円)
評価点：C-10点

機能検査分野研修会 4

日 時：平成15年7月24日(木) 18:30~20:00
場 所：大阪市立大学医学部 4階大講義室
内 容：頸動脈エコーの基本-検査の実際と所見の書き方
講 師：OBPクリニック 尾崎 俊也
参加費：会員会費 500円(おつりの無いようにお願いします)
評価点：C-10点

緊急報告!! 夏の血液不足前線 発生す

ほんわかボランティア XVIII

今年度1回目、今年の夏季初の『献血の呼びかけ』を行います!
献血推進委員会

会員の皆様、今年も暑い夏の季節がやってきました。特に大阪においては、プロ野球でもセリーグは縦縞の阪神、パリーグでは赤い近鉄が首位を独走(?)し、初の大阪決戦も夢ではないほど熱く燃えています。野球はさて置き、この時期はちょっとした外出も億劫で嫌になる結果、献血者の数が減り血液不足前線が発生しつつあります。しかし、輸血を受ける患者さんの需要に季節はありません。そのため毎年この時期は血液がたいへん不足しています。これに対処するためには皆様の献血に対する熱い思いが必要です。大臨技として18回目の献血活動への関わりとなりますが、今回も市民の皆様への呼びかけと共に会員皆様の献血へのご協力をお願いしたいと思います。

日 時：平成15年7月19日(土) 10:00~16:30
場 所：難波グリーンガーデン (南海難波駅北すぐ)
活動内容：献血への協力・呼びかけ
(献血キャンペーンティッシュの配布)
評 価 点：B-10点

(午前だけ、午後からの活動参加でも結構です。よろしく願いいたします。)





Let's Play Tennis

大臨技主催テニス合宿のご案内

毎年恒例でありました親睦テニス大会は、昨年の第7回大会で一度休止にし、今年度は、より親睦を深め、テニス技術の向上も目指す一泊二日の合宿を行いますのでご案内いたします。全日、オムニコート3面を確保しており、十分にテニスを堪能できると思います。

又、1面はテニススクールに使用しますので初心者の方も気兼ねなく参加ください。日ごろの仕事の疲れをテニスで吹き飛ばし、汗をかいた後はお風呂に入り仕上げは、ビールといきましょう。合宿地が交通の便が悪く、幹事の車か参加者の家用車の利用となります。(西名阪松原インターより1時間弱)

運営委員

NTT西病院 坂井雅英・糸井伸一／市立松原病院 田中建一／
済生会富田林病院 石橋芳元／大阪市立大学附属病院 塩見和彦／大阪鉄道病院 池田桂子・本田純子／大阪第二警察病院 高岡智子／住友病院 福井純子／堺市立健康増進福祉センター 比良野和子

日 時：平成15年9月14日(日)～15日(祝)
場 所：松原市少年自然の家
クリエート月ヶ瀬 (奈良県月ヶ瀬村)
募集人員：30名 (先着順)
参加費：15,000円

申込み問い合わせ方法

参加希望者は、メール又は、FAXで氏名・施設名・施設住所・連絡先を記入し下記の申し込み先にお送りください。(代表者を取りまとめ申込可)

申 込 先：羽曳野病院 細菌検査室 浅井 浩次
E-mail：sunrise7@m4.kcn.ne.jp
F A X：06-6729-7271

申込締切日：平成15年8月17日(日)

※受付終了後詳しい案内書を送ります。



リレーエッセイ パトンタッチ

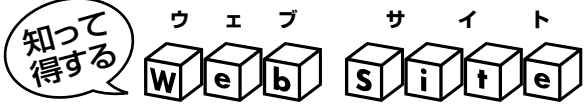
3年前の夏、幼馴染の友人が「今年はね、庭にひまわりの花をいっぱい咲かせたよ。」と話してくれた。彼女は100円ショップで購入したリスの餌(もちろん、ひまわりの種である)を試しに庭に蒔いてみたようだ。すると、実験は大成功!小さな芽が、庭のあちこちから顔を出してきた。そして、なんと100本ほどのひまわりがみるみるうちにぐんぐんと背を伸ばし、真夏の太陽を浴びて見事に花を咲かせたそうである。

5月の終わりごろ、久々に彼女と話す機会があって、ふと「リス餌ひまわり」のことを思い出した。「ひまわりの若々しくて晴れやかな感じが好き」と言う彼女が育てた花は、きっと明るく元気に、そして誇らしげに咲き香っていたに違いない!私はあらためてそう感じながら、彼女のひまわり畑を思い描いた。

ちなみに、ひまわりの種の蒔き時は4月～6月で、花言葉は「光輝・愛慕・情熱・輝き・あなたはすばらしい」など。自分らしく輝きながら一生懸命生きている、そんな感じがして私も大好きだ。ある、著名な詩人が「母は太陽 母は大海 母は春風 母はひまわり」と詠っているのをよんで、とても感動したのを覚えている。

「あ、そうや!うちのお母さんもひまわりが好きやうて言うてたなあ…急がなあかん!」早速、私はリス餌を買った。種の蒔き時、ぎりぎりセーフの6月初旬。もっとも、うちのは小さな鉢に植えたのだが、大きな夢をかなえる気持ちで育てている。

(大阪府立成人病センター 永井 旬子)



英米医療のページ

<http://www.asahi-net.or.jp/~rp8i-fkm/index.html>

日本の医療の問題点を考え、その改善を図る上で参考になる英米の資料が集めてあるサイトです。アメリカの病院にある Medical Staff Bylaws (診療スタッフ内規) や Peer Review (同僚による評価・監視) に関するリンクや、アメリカでマネージドケアが導入されて、それによってどのような問題が発生したかを描いた米国患者残酷物語など、参考になる資料があります。

魔法使いの開発工房

<http://www.mahoutsukaino.com/>

Microsoft Accessを基本から学べる「ウェブ上の講習会会場」です。リレーショナル・データベースとはどんなもの?という方にもお勧め。とても簡単で読みやすく、わかりやすい説明がされています。分厚いアクセスの本を買う前に、是非一度、このサイトを見てください。

珍走団とお呼び

<http://chinsou.hp.infoseek.co.jp/>

ネットで今、流行り出している「暴走族」のことを「珍走団」と呼ぶ運動を紹介しているサイトです。このように呼ぶことで、暴走族の悪っぽいイメージを取り払い、そのイメージを『悪』から『恥』に変えることができるのではないか。という趣旨になっています。最近ではテレビの某番組でも「珍走団」を使うようになっていたりとか。

Cool Down

ちょっと一服 COOL DOWN

7月1日からほとんどの煙草の価格が上がる。これを機に禁煙を勧める人もいるだろう。しかし結局20円30円上がったくらいじゃやめられないのが愛煙家の悲しいところだ。煙草は百害あって一利なし。それでも煙草を吸うというなら“煙草の影響で”将来的に肺がんになるうがそれはその人が煙草のリスクを踏まえた上で吸い続けてきた結果なのだから、その覚悟があるなら「どうぞお吸いください、無理に禁煙するとストレス溜まるよ～」とちょっと思える。しかしむしろ心配なのは喫煙者の近くにいる人がくらくら副流煙の方だ。煙草を吸いたい人がいる。煙草の煙を嫌う人がいる。昔のCMではないが分煙がきっちりできる場所ならまだ問題は少ないのだろうが街中で分煙場所なんてない。街中では喫煙場所を探すよりも先に見つけてしまうのが煙草のポイ捨てだ。もちろんポイ捨てしない人もいるのだがそれ以上にポイ捨てする人は多く、喫煙者全体の印象はますます悪くなっていく。さっきも書いたが吸うなどは言っていない。どうしてそんなにマナーがないのかと言いたいのだ。携帯灰皿というものがあるだろう。大昔の携帯電話サイズではないのだから携帯灰皿くらい持てるだろう。たかがポイ捨てというがそんな行動だけでその人の人間性を見抜く人(特に女性)はたくさんいるのだ。ホント気をつけて。…とここまで書いておいてそういう私は煙草の値上がりで財布が圧迫されることに弱気になってる小心者な喫煙者。ちゃんと携帯灰皿持ってますよう。言い訳がましくなるあたり、やはり喫煙者は肩が狭いと感じてる証拠なのか。

(今田晶子)

事務局からのお願い

平成15年度会費納入が未納の方は、できる限り早い時期に納入してください。「免許申請中」で技師会入会手続きをされた方は、免許取得後速やかに「免許番号・取得年月日」を大臨技事務所まで連絡してください。

□平成15年度会費

	納入金額
①日本臨床衛生検査技師会	10,000円
②大阪府臨床衛生検査技師会	4,700円
③近畿臨床衛生検査技師会	300円
合 計	15,000円

- 郵便振込み口座番号：00950-9-309659
- 加入者名：社団法人 大阪府臨床衛生検査技師会

医療情報技師のご案内

医療情報学会より、「保健医療福祉専門職の一員として、医療の特質をふまえ、最適な情報処理技術にもとづき、医療情報を安全かつ有効に活用・提供することができる知識・技術および資質を有する者」を育成する目的で、新たに『医療情報技師』という学会認定の資格が作られました。

受験資格はとくにありません。臨床検査技師の有資格者には医学医療系の試験が免除されます。

第1回能力検定試験は8月31日に行われます(申し込み締め切りは8月1日)。興味のある方は受験してみてくださいはいかがでしょうか。

詳細は、<http://jami.umin.ac.jp/hit.htm> をご覧下さい。

小型便潜血分析装置
QUICK RUN

この1台で
2つの項目が測定できます!

- 小型で操作は簡単
- 分析結果を数値で出力
- 分析は金コロイド比色法
- 試薬はシングルテストタイプ
- カード方式によるキャリブレーション

尿中蛋白質

- 分析はピロロロールレッド法

尿潜血

- 表面電圧法に対応した
プラスチック容器です。
- 便の性状を問わず
採便しやすいのが特徴です。

和光純工業株式会社
FUJIFILM
Wako

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX : 06-6644-1128 E-mail : imai@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付下さい。

8月号の原稿〆切は 7月7日(月)、9月号は 8月5日(火) です。